

# 放課後子ども教室「ひのっち」

## ひのっちパートナー スタートガイド



日野市放課後子ども教室「ひのっち」  
公認キャラクター「のっち」

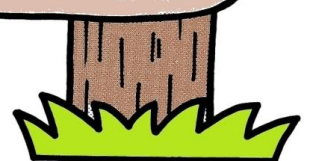
### 放課後子ども教室「ひのっち」

「ひのっち」の「ち」とは、「ぼくんち」や「わたしんち」という言葉に表現されるように「家」という意味があります。「ひのっち」は、この「家」という概念をとっても大切にしています。子どもにとって一番大切な家族と過ごす「家」、日中に主に過ごす学び舎としての「学校（家）」、日野市民がみんなを支えるという大きな意味での「日野（市）の家」との思いが込められているものです。

子どもは、年齢の違う者同士で遊んだり、成功や失敗、感動体験に触れたりすることを通して、上下関係などの社会性や生きる力を身につけ、主体性をもって行動することができるようになります。

「家庭」だからできること、「学校」だからできること、「地域の大人」だからできることを大切に、「ひのっち」だからできることをパートナー・学習アドバイザー・コーディネーター・行政で共に考え協力して、未来を担う子どもたちと一緒に育てていきましょう。

令和5年4月  
日野市子ども部子育て課





# ひのっちの いちにち。

こんにちはー

受付教室  
に 集 合



受付簿や名札、活動場所の  
カギの準備などをしましょう

準 備

開 始 前 の  
ミーティング

本日は体育館が  
使用できます！



前日からの引継ぎ事項や連絡事項  
など話し合います

参 加 児 童  
の 受 入 れ  
(放課後)



がんばれえ〜

こんにちはー！



児童は、受付簿に○を  
して名札をつけます

見 守 り



活動場所（教室・体育館・校庭など）で  
子ども達を見守ります。

「○時に帰る子〜！  
時間だよ〜！」  
などの声かけ



下 校 の  
声 け

さようならー！  
バイバ〜イ！



受 付 教 室  
の 片 付 け



終 了 後 の  
ミーティング

本日はケガなど無く  
無事に終了しました



お疲れ様でした



終 了

※前後 30 分は、開始前のミーティングや準備時間。終了後の清掃とミーティングは、参加児童が自宅に帰宅できる時間を考慮しています。

## 実施日と実施時間



**実施日**……給食のある平日（月～金）の放課後

**実施時間**……授業がおわり、放課後になったら ひのっち の開始です。

従事時間：放課後～午後 5 時（実施時間＋前後 30 分）

冬季（11 月 1 日～2 月末日）は、児童の安全な下校を考えて、暗くなる前に帰れるように、午後 4 時 30 分に**下校の声かけ**を行います。

## ひのっちを支えるみなさん

### コーディネーターさん



皆さんの従事日程の調整やひのっちのことなどを学校や市などと調整します。

### ひのっちパートナーさん



参加児童全体の見守りを行い、良いことは褒め、悪いことは叱ってください。

### 学習アドバイザーさん



活動場所で児童に、学びやスポーツ、工作、昔遊びなどのプログラムを行います。

## 全体的見守り



- (1) 事業に専念し、児童の様子について配慮しましょう。
- (2) マニュアル・学校のきまり等を遵守してください。
- (3) 他の従事者等と協力・連携を図りましょう。

## 地震などの緊急時の対応



緊急時には、児童やご自身の安全を第一に考え、最も適切と思われる対応をお願いします。

「ひのっち」虎の巻を見てルールに従い行動しましょう。

## 傷害保険と賠償責任保険



市では、「ひのっち」参加中のケガを補償の対象とする保険に加入していますので、ケガが完治した後、傷害保険から見舞金程度の保険金が給付されることがあります。また、活動場所・設備・用具の不備及び子育て課の指導上の瑕疵が起因して、ひのっちパートナーや学習アドバイザーなどのボランティアスタッフが法律上の賠償責任を被った場合の損害を補償する保険に加入しています。

## 次のことを守ってください

- (1) ひとりひとりの子どもを尊重し、従事すること。
- (2) 事業に専念し、児童の様子について配慮すること。
- (3) 市が定める方針やルール・学校のきまり等を遵守すること。
- (4) 他の従事者等と協力・連携を図ること。
- (5) 「ひのっち」を通じて知り得た秘密事項は、決して漏らさないこと。
- (6) 従事者として、その信用を傷つけ、又は不名誉になるような行為をしないこと。
- (7) コーディネーターと学校関係機関との連絡調整をすること。

## その他

ひのっちの詳細なルールなどを記載した「ひのっち」虎の巻は、「ひのっち」の受付教室に備えてあります。また、「ひのっち」虎の巻に定めのない事項は、各学校のルールや、決まりに沿って行動してください。その他、わからないことは、担当コーディネーターや子育て課へご相談ください。

Q

ひのっちの従事者は、どんな世代の方がいるんですか？

A

地域のお母さん世代とお爺さんお婆さん世代などが中心です。1日約4～5名のパートナーが従事しています。

Q

学校までは、どのように行ったら良いですか？

A

徒歩・自転車・バイクでお願いします。

Q

子供の病気や急な体調不良などで、お休みしたい時は、どうするの？

A

早急に担当のコーディネーターさんに連絡してください。コーディネーターさんが代わりの方を探します。

(連絡先)

小ひのっち

【問い合わせ先】

日野市役所 子ども部 子育て課  
042-585-1111 内線 2518

平成27年4月作成